

報道機関 各位

海洋博公園管理センター

保護収容していたコマッコウの死亡について

平成 29 年 4 月 23 日(日)未明に、海洋博公園内で保護収容していた「コマッコウ」が死亡しましたので、お知らせいたします。

平成 29 年 4 月 17 日(月)に嘉手納マリーナ内で発見され、海洋博公園内で保護収容した「コマッコウ」は、沖縄美ら島財団の動物管理チームと、動物の治療機器を持つ総合研究センター動物研究室で懸命の治療を行っておりましたが、本日未明に死亡を確認しました。

【「コマッコウ」について】

- 収容日時：平成 29 年 4 月 17 日(月)
- 発見場所：嘉手納マリーナ内
- 収容場所：海洋博公園内イルカ施設（治療用プール）
- 性別：オス
- 体長：222cm（保護収容時）
- 体重：160kg（保護収容時）
- 死亡日時：平成 29 年 4 月 23 日(日) 未明
- 死亡原因：砂浜に打ち上げられた際の傷や多臓器不全などによる衰弱死

沖縄美ら島財団では、今後の小型鯨類の保全に役立てるため、死亡原因の更なる調査究明に尽力していきます。

<お問い合わせ先>

《取材について》 海洋博公園管理センター イベント・広報担当

TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3339